

教員会議(1705回)・研究科委員会(497回)議事要録

日時：平成29年9月13日(水)13時30分～15時50分

場所：人間発達文化学類大会議室

【確認事項】教員会議(第1704回)・研究科委員会(第496回)の議事要録(案)について、以下のとおり訂正のうえ、確認された。

3. 教務委：

(1) 現代教養コースにおける放送大学の活用について

平中牧田委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、関係該当科目担当教員から、~~結構の連絡を受けておらず、~~放送大学の履修で良いのか、大学の存在価値等についての意見、また単位認定の方法等について質問があり、関係者間で検討することとなった。

教員会議

【審議事項】

1. 人事について：

(1) 今後の人事計画について

学類長から、教育研究院会議で准教授 教授2名、講師 准教授1名の昇任が承認された。幼児教育については、特任教授の対象を広げ再調査することとし保留となった。「住居学」、「数学科教育」の特任教員2件は承認された。教職大学院の特任教員は、来年度も承認されている。残りの6件については、次回の教育研究院会議で審議されるため、次回教員会議で報告するとの説明提案があり、承認された。

(2) 平成30年度特任教員について

学類長から、来年の特任教員一覧を示すところであるが、前述(1)のとおり教育研究院会議で確認でき次第、教員会議で確認するとの提案があり、承認された。

2. 入試委：

(1) 平成30年度編入学および学士入学試験の合否判定基準(案)及び割増合格者数について(資-回収)

鍵和田委員から、標記について資料及び口頭で説明提案があり、承認された。

(2) 平成30年度一般入試学生募集要項・私費外国人留学生入試学生募集要項(案)について(資) 佐藤(佐)委員から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

(3) 福島大学入学者選抜に係る資料等の公開に関する申し合わせ(案)について(資)

澁澤委員長から、標記について学類発足以降修正がなかったため現状に合わせ修正したと資料に基づき説明提案があり、承認された。

3. 教務委：

(1) 平成29年度9月卒業者の認定について(資-回収)

佐久間委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、7名の卒業が承認された。

(2) 平成29年度非常勤講師計画の変更について(資)

佐久間委員長から、標記について資料に基づき新規の教員について説明提案があり、承認された。

(3) 平成29年度学類研究生(後期)の受け入れについて(資)

佐久間委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

(4) 平成29年度科目等履修生(後期)の受け入れについて(資)

佐久間委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

4. 学類長：教員の休職の延長について

学類長から、標記について病気休職中の西内裕一教員から、9月1日から6か月間の加療を必要とする診断書が提出され、病気休職を平成30年2月末日まで延長する願いがあった旨の報告があり、承認された。また、8月22日の教育研究評議会で承認済との補足説明があった。

【報告事項】

1 - 1. 教育研究評議会：第285回(7/18)

(審議事項)

(1) 教員人事について

(2) 「福島大学教育改革ビジョン2019」について(継続審議)(資 - 掲)

(報告事項)

(1) 平成29年度監事監査計画について(資 - 掲)

1 - 2. 教育研究評議会：第286回(8/1)

(審議事項)

(1) 当面の入試改革方針について(意見聴取)(資 - 配布)

(報告事項)

(1) 平成30年度概算要求について(資 - 掲)

(2) 平成29年度科学研究費助成事業採択状況について(資 - 掲)

(3) マクマスター大学(カナダ)との学术交流協定締結について(資 - 掲)

(4) 文藻外語大学(台湾)との大学間交流協定締結について(資 - 掲)

(5) その他

オープンキャンパス2017について(教員BOX配布済)

科研費セミナーの開催について(資 - 掲)

1 - 3. 教育研究評議会：第287回(8/22)

(審議事項)

(1) 教員人事について

(2) 学長選考会議委員の選出について

(報告事項)

(1) 「大学間連携に基づく情報セキュリティ体制の基盤構築」について(資 - 掲)

1 - 4. 教育研究評議会：第288回(9/5)

(報告事項)

(1) 平成30年度概算要求額の伝達等について

2 - 1. 運営会議：第95回(8/29)

(1) 事務組織改編に向けたスケジュールについて(資 - 掲)

(2) 2017オープンキャンパスについて(資 - 掲)

(3) 平成29年度県外高校教員との意見交換会について(資 - 掲)

(4) 平成29年度内部監査基本計画について(資 - 掲)

3. 教務委：現代教養コースにおける放送大学の代替科目について

平中委員から、議題の「代替科目」は全学的な表現で「単位互換」と認識いただきたい、前回の教員会議で報告した放送大学科目の活用に伴い欠講科目としていた「スポーツ競技の世界」は継続開講することとし、代替科目として「学びと文化」を平成30年度に限り欠講とする。対象科目は、放送大学の「地域社会と教育的再編」で調整しているが、開講されない場合は、調整を現代教養コース運営委員会に一任いただきたい。また、全学で各学類1科目限定で試験的に実施するとの報告提案があり、了承された。

4. 教育課程委：

(1) 他専攻の卒論指導を希望する学生について（資）

川田委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、承認された。

(2) 教職課程再課程認定について（資）

川田委員長から、標記について資料に基づき説明報告があった。幼稚園と小学校との関係等の質問があり、後日個別に説明するとの回答があり、了承された。

5. 現代教養コース運営委：平成29年度9月期現代教養コース卒業判定について（資 - 回収）

平中委員から、標記について資料に基づき該当者がなかったとの説明報告があり、了承された。

6. 学生生活委：

(1) 入学料徴収猶予者の納入結果について

半沢委員長から、標記について全員納入したとの報告があり、了承された。

(2) 9月卒業生の表彰について

半沢委員長から、標記について該当者なしとの報告があり、了承された。

(3) 成績不振学生調査結果について（資）

今尾委員から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

(4) 学類生との懇談会について

半沢委員長から、標記について学生自治会と10月16日に開催するとの報告があり、了承された。

7. 広報・情報管理委：

(1) 2017 オープンキャンパスについて

原野委員長から、オープンキャンパスへの協力について謝意があり、体育の実技実績調査書の影響もあり進路相談者が多かったとの報告説明があった。また、前日を含め協力者は振替手続きを支援室で行うようアナウンスがあった。

(2) 秋のオープンキャンパスについて

原野委員長から、標記について10月21日に実施し、本学類では体育と美術で模擬授業を開催するとの説明報告があり、了承された。

8. 将来計画検討委：学類改革 コース別の検討方法について（資）

井實委員長から、標記について別紙資料に基づき報告があり、「コース別検討組織及び仮世話人」については、意見・質問等なく了承された。「当面の検討課題について」は、休職中の教員の取り扱い、教職大学院担当教員の学類授業の担当可能単位数、単位数とコマ数の関係、他学類との関係等質問があり、井實委員長から『2.4) その他』に記載願ひ、その後本委員会で検討するとの回答があった。また、コース名の確定時期について質問があり、外部への公開もあるため9月末まで決定願ひたいとの回答があり、了承された。

9. 学類長：教員の外国出張・海外出張について

学類長から、以下について学類人事委員会で承認したとの報告があり、了承された。

外国出張	川田 潤	29. 8.17 ~ 29. 8.27	イギリス（科研費）
	大宮勇雄	29. 8.27 ~ 29. 9. 1	ニュージーランド（科研費）
	高田英和	29. 8.30 ~ 29. 9.19	イギリス（研究費）
	蓮沼哲哉	29. 9.11 ~ 29. 9.19	オランダ（日本トライアスロン連合）
	生島 浩	29. 9.17 ~ 29. 9.22	スウェーデン（早稲田大学科研費）

研究科委員会

【審議事項】

1. 入試委：福島大学入学者選抜に係る資料等の公開に関する申し合わせ（案）について（資）

澁澤委員長から、標記について学類発足以降修正がなかったため現状に合わせ修正したと別紙資料に基づき説明提案があり、承認された。

【報告事項】

1．教務委：学生の異動（休・退学）について

佐久間委員長から、休学者1名、退学者2名について報告があり、了承された。

2．学生生活委：

(1) 入学料徴収猶予者の納入結果について

半沢委員長から、標記について全員納入したとの報告があり、了承された。

(2) 9月修了生の表彰について

半沢委員長から、標記について該当者なしとの報告があり、了承された。

(3) 院生との懇談会について

半沢委員長から、標記について自治会と10月23日に開催するとの説明報告があり、了承された。

(アナウンス)

平成30年度外地派遣研究員派遣の募集について（学類長）

学類長から外地派遣研究員の希望があれば9月末日までに申し出るようアナウンスがあった。

平成30年度研究専念期間制度適用者の募集について（学類長）

学類長から研究専念期間制度適用者の希望があれば9月末日までに申し出るようアナウンスがあった。

平成30年度授業計画について（教務委）

教務委員から、標記について、学類開講科目一覧及び大学院学科課程表等の提出締切を10月30日、非常勤講師計画及び教員養成実地指導講師の提出締切を11月30日とすること及び非常勤講師計画に係わり時間数抑制の依頼があった。その後、時間数の標記について30時間申請が32時間の計画となっているのは何故かという質問があり、後日確認し報告することとなった。

ハラスメント防止研修会の開催について

ハラスメント相談員から、標記について全学合同で外部講師を招き10月11日（水）L-3教室で開催するとのアナウンスがあった。

ハラスメントアドバイザー設置について

ハラスメント相談員から、ハラスメント防止強化のためにハラスメントアドバイザーを設置したとのアナウンスがあった。

次回の教員会議を、9月27日（水）14：30から開催することとした。